



立川市議会議員

原 ゆき

はら

子育てまっさい中! 通信

2025年度春号



立川市のみなさんこんにちは！原ゆきです。

酒井市長就任後2度目の新年度予算案審議が行われた令和7年第一回定例会。予算特別委員会では副委員長にご指名いただき、初めて委員会進行を行うなど忘れられない議会となりました。この4月からは、新たな10年を見据えた長期総合計画のスタート年度となり、当初予算としてもこれまでの提案や市民の皆さんからいただいていた要望等盛り込まれた内容となっております。

引き続き市政へのご注目、ご意見をお寄せいただけましたら幸いです。

令和7年度
(2025年度)
の予算

897億5千万円

(対前年度比 33.9億円(3.9%)の増)

充実の内容がたくさん！



令和7年度当初
予算ビジュアル資料

主要事業の一部をご紹介します

子ども食堂の
取り組みを応援します

地域の子どもや市民が気軽に立ち寄り、食事や交流ができる居場所の維持・増設を目的として、民間団体等が行う子ども食堂の活動経費を補助します。

主な要件:月1回以上の開催/
各回およそ10人以上が参加/
定期的な研修など

子育て支援・保健センター
「はぐくるりん」がオープンします

現在高松町にある健康会館や関係部署の機能が、未来センター隣接の新施設内へ。5月の連休中に移転作業を実施、開設します。

健康や子育ての安心を支える拠点となるよう、ユニバーサルデザインに配慮したパンフレット作製など市民等への積極的な周知も進めます。

自閉症・情緒障害特別
支援学級の開設

令和8年4月の学級開設に向け、市内小学校では3校目、市内中学校では初めてとなる自閉症・情緒障害特別支援学級を第六小学校と第四中学校に整備します。一人ひとりの教育的ニーズや障がいの特性に応じた教育活動、自立活動を行います。

対面キャッシュレス決済・
オンライン決済の拡充

クレジットカードや交通系ICカード等で手数料が支払える「対面キャッシュレス決済」を新たに6課で導入します。また、来館せずに手続きができる「オンライン決済」を施設予約等で導入し、市民サービスの向上を図ります。



裏面で新規・拡充事業をご紹介します



原ゆきの提案から実現した新規・拡充事業をご紹介します

同性パートナーシップ 宣誓制度の導入！



性的マイノリティ当事者（一方または双方）である2人が、お互いを人生のパートナーとして認め合い、共同生活を行うと宣誓されたことを証明する制度で、子どもや親など家族の関係を届出された場合には合わせて証明するファミリーシップ制度も導入します。

学童保育所での 配食サービスを開始！



お弁当づくりにかかる負担を軽減するとともに、猛暑下での衛生管理面の不安を解消するため、長期学校休業中に、昼食（外注弁当）の提供を開始します。試食付き説明会を開催後今年の夏休みより開始、一食あたり500円前後の予定です。

産後ケアの利用者負担軽減！

国や都の補助金を活用し、既存の市の産後ケアサービスが今年度においては以下の内容でご利用いただけます。



宿泊型 3,500円(1泊2日)

日帰り型 1,000円(1回)

訪問型 500円(1回)

*以前はそれぞれ
6,000円、2,000円、1,000円。
4月より改訂

トイレカーの導入！

被災時の避難生活における健康被害や衛生環境悪化を防ぎ、清潔なトイレ環境確保のため、令和8年度導入に向けクラウドファンディング等を実施。導入後は災害派遣トイレネットワークに加盟、被災時に加盟自治体が相互に支援する仕組みに加わる予定です。



*写真提供:助けあいジャパン

会派要望から実現した新規・拡充事業をご紹介します

重症心身障がい者等を受け入れる生活介護事業所 (市内初！)の運営支援

泉町西公園で「ドッグラン」、
「プレイパーク」等
エリア整備の
ための実施設計



「若者会議」の実施

若者視点で政策を市に提言、次代を担う若者の意見を市政に生かします。

犯罪被害者支援条例の 制定及び 相談支援体制の整備

犯罪被害者等への理解を深め、寄り添う支援体制を整備します。

放課後子ども教室 くるプレの拡充

四小、八小、幸小、新生小で新たに導入されます。

「地域福祉 アンテナショップ」の拡充

「コミュニティ形成機能」、
「地域生活課題解決機能」を併せもつ多機能拠点です。



一般質問を行いました！

詳細はこちら



- 発達特性、個性を尊重し共に育っていくために
- 市民のニーズに応える移動支援
- 義務教育の保護者負担軽減を
- 伴走型の妊娠・出産サポート



一般質問にあたり、お子さんに発達特性や障がいなどがあって、保育所等訪問支援や発達支援事業所を利用されている保護者の方や、グリーンケアについては市内で活動されている当事者の方、助産師さん方にもお話を伺い参考とさせていただき、みなさんの思いを立川市へ届けることができました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

原ゆきの所属する立川市議会会派「立憲ネット 緑たちかわ」は、今議会で上程された議案のうち、議員報酬引き上げに係る2つの議案について「反対」といたしました。ホームページに経緯を記載していますので、是非お時間のある時にご覧いただければと思います。

ホームページはコチラからどうぞ。
SNSでも日々の活動を発信しています！

<https://harayuki.com/>



発行責任者 原ゆき事務所

〒190-0001 立川市若葉町1-3-1-408

Tel:070-9008-7455 Fax:050-3488-7544

mail:harayuki0802@gmail.com

1987年生まれ37歳。元小学校教員。

長妻昭衆議院議員元秘書。

若葉小/立川九中/錦城高校/都留文科大学卒。

夫、子2人(4歳、2歳)と共に若葉町在住。